

1) システムの名称：

放射線部門システム ProRad RIS (プロラドリス)

2) 対象業務、電子カルテシステム内での位置付け：

5. 画像検査系

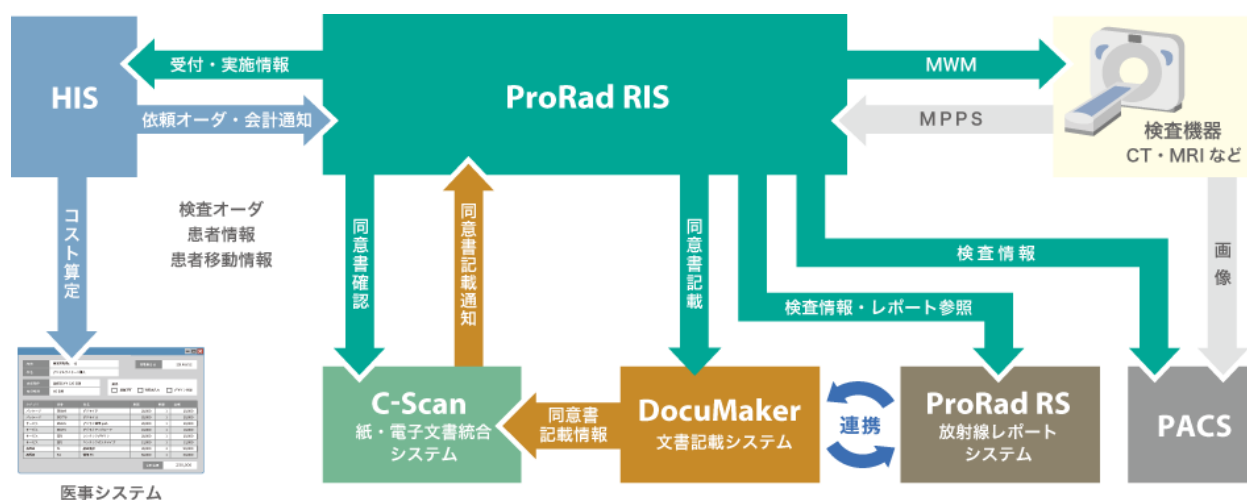
3) 特色：

放射線部門システム ProRad RIS は、予約オーダの管理から、受付、撮影装置との連携、実施情報の送信、PACS/レポートシステムへのオーダ連携、電子カルテからの会計通知、PACS 画像到着通知、レポート確定通知などの進捗を管理し、放射線部門の運用を強力にサポートします。電子カルテとの連携やバーコードの利用によりスピーディーな情報入力が可能で、画像やレポートもシームレスに参照可能。部門内で発生した新規オーダの実施情報を電子カルテに送信することもでき、シンプルでありながらも必要十分な機能で効率的な運用を実現します。

4) 画面／構成図を含めた分かりやすい説明：

■電子カルテ・外部システムとの連携

検査オーダ、患者情報、患者移動情報を受信し、受付、実施情報を送信します。オーダ時に入力される検査目的やコメント、禁忌感染情報、入院退院情報などについても受信し、検査や患者情報を管理します。また、PACS やレポートシステムに検査情報の送信や、起動連携も行うことができます。



**HIS 連携：** オーダを受信し、検査に必要な情報を表示。実施情報などを電子カルテに送信します。

**ProRad RS 連携：** RIS から検査情報を送信し、検査の運用に合わせたレポート作成が行えます。

**DocuMaker・C-Scan 連携：** RIS で同意書の有無を確認したり、各システムを起動して記載・参照したりできます。

■運用フロー例

検査オーダ

電子カルテで入力された検査目的やコメント、禁忌感染情報、入院退院情報などの検査オーダを受信し、検査や患者情報を管理します。

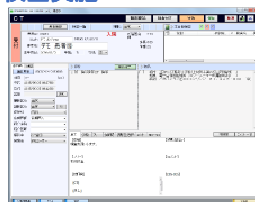


受付処理

バーコードによる受付を行い、患者・検査情報を確認します。受付時には受付票を出力することで、検査の運用を支援します。



検査実施



患者情報を大きく表示することで、禁忌感染情報や同意書の有無など、重要な情報を即座に確認できます。C-Scan 連携により同意書をダイレクトに確認できる他、検査機器と MWM 連携を行い、検査情報を連携します。ProRad RS と撮影指示情報を連携することで、検査前に RIS 画面で指示内容を確認することもできます。



実施情報入力・送信

電子カルテから受信した依頼内容を確認し実施情報を入力します。検査内容に応じて物品、フィルム、加算情報が初期表示されるので、必要な項目のみ入力し、電子カルテ、PACS、レポートシステムへ送信します。バーコード利用やマスタ登録により使用物品をスピーディーに入力できます。

読影・レポート作成

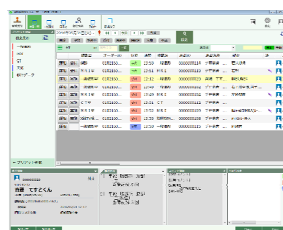
検査後、レポートシステムを利用してレポートを作成します。作成したレポートは電子カルテや RIS 画面で参照することができます。



## ■スムーズな診療を実現する機能

### 同意書連携

検査時に確認が必要となる同意書も、DocuMaker と C-Scan との連携により RIS 画面でリアルタイムに確認できます。また、RIS からダイレクトに DocuMaker を起動して同意書を記載したり、C-Scan を起動してビューア上で他の文書と一緒に参照したりすることもできます。



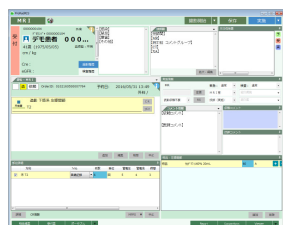
DocuMaker

C-Scan

リアルタイムで参照可能！

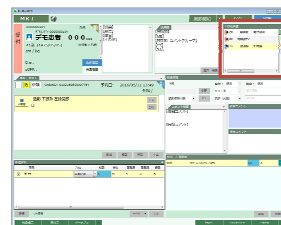
### 自由な画面配置

重要なオードを見落とすことなく確認できる様に、自由に画面レイアウトを配置することができます。



### 患者導線把握

患者が検査当日に行う他の検査を一目で確認でき、患者導線を即座に把握できます。



5) 標準化への対応状況、未達成の場合対応予定および対応のための追加費用の有無：

### ■データ交換規約

- ・ DICOM (Ver3.0) / MWM SCP
- ・ HL7/患者情報 (ADT) 検査情報 (ORM) スケジュール活動情報 (SCH) 詳細財務情報 (DFT)

### ■データ交換手法

- ・ TCP-IP ソケット

6) 動作環境 (ソフトの場合)、ハードスペック (ハードの場合)：

### ■サーバ構成

シングルサーバ構成 (※必要に応じてウォームスタンバイ構成クラスタ構成、仮想環境)  
オペレーティングシステム：Windows Server 2008 R2 Std, Windows Server 2012 R2 Std  
DBMS：Microsoft SQL Server 2012 Standard, Microsoft SQL Server 2014 Standard  
CPU：Intel® Xeon® Processor E3-1220 v5 (8M Cache, 4C/3.00 GHz) 以上  
メインメモリ：4GB 以上 (推奨 8GB 以上)  
HDD：1TB (実行容量) 以上

### ■クライアント構成 ※電子カルテ相乗りを想定の為、推奨スペックを記載

オペレーティングシステム：Windows7, Windows8.1, Windows10  
CPU：Intel Pentium プロセッサ 以上  
メインメモリ：4GB 以上  
画面解像度：SXGA (1280×1024) 以上

7) 稼働までに必要な作業・期間：

病院担当者様、HIS メーカー様、及びモダリティメーカー様と打合せ (7~8 回程度)・通常 4~7 か月程度

8) 価格 (桁数 (日本円における桁数))、「ご相談」は不可、桁数帯・金額・金額帯を入れても良い)：

ソフトウェア・導入作業費用：7~8 桁

9) 保守の内容と費用：

### ■保守内容

対応内容：稼働時初期教育 (オペレーション説明、マニュアル配布)、運用開始時立会い  
障害発生時の電話サポート、リモート又はオンサイト対応、毎月のログ確認  
前提条件：リモート接続可能な保守用 VPN 環境が有る場合

### ■保守費用

システム規模、保守内容によって異なります。

10) 問い合わせ先 (販売会社 担当者、URL、e-mail 等) および開発元 (もし別途あれば)：

株式会社ファインデックス (旧ビーエスシー)

<http://findex.co.jp/>

東京本社 〒105-6133 東京都港区浜松町 2-4-1 世界貿易センタービル 33F TEL:03-5408-3745 FAX:03-5408-3744

松山本社 〒790-0003 愛媛県松山市三番町 4-9-6 NBF 松山日銀前ビル 11F TEL:089-947-3388 FAX:089-947-1133

大阪支店 〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜 2-6-18 淀屋橋スクエア 11F TEL:06-6220-1401 FAX:06-6220-1402

※弊社 HP のお問合せフォーム (医療システム・サービス) をご利用ください。

[https://findex.co.jp/inquiry/inq\\_pro.html](https://findex.co.jp/inquiry/inq_pro.html)